

成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要①

調査区分ごとの回答者属性、回答数等(調査期間:令和6年5月22日～6月14日)

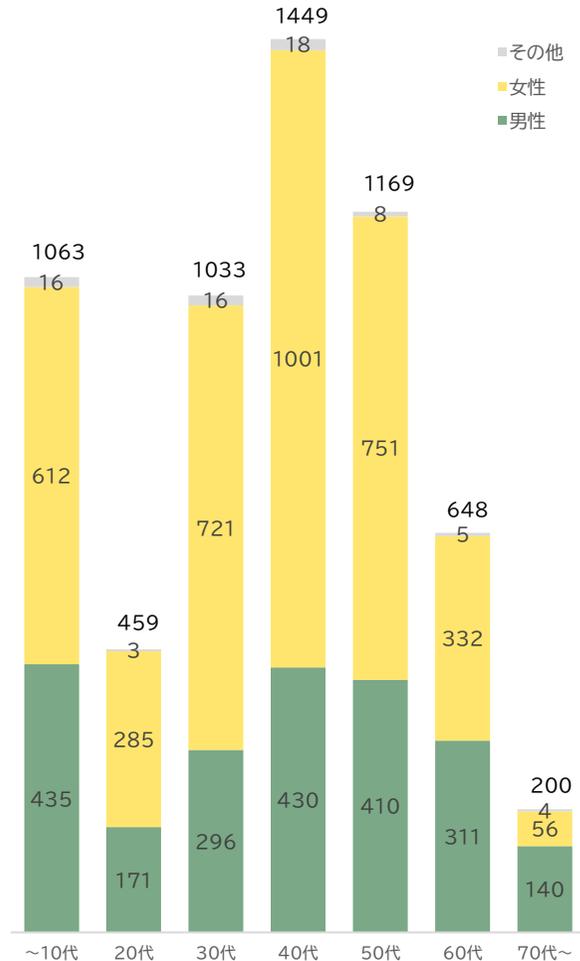
区分	回答者属性				回答数					回答率
	男	女	その他	合計	紙	Google フォーム	LINE	スマート 申請	合計	
19歳(対象3,000人)	250	304	3	557	229	328	-	-	557	18.6%
大学生(対象約470人)	149	215	7	371	206	-	-	165	371	約79%
19歳以下	107	163	6	276	167	-	-	109	276	-
20歳以上	42	52	1	95	39	-	-	56	95	-
その他(オンライン調査)	1,798	3,244	61	5,103	-	-	4,736	367	5,103	-
19歳以下	78	145	7	230	-	-	195	35	230	-
20歳以上	1,720	3,099	54	4,873	-	-	4,541	332	4,873	-
合計	2,197	3,763	71	6,031	435	328	4,736	532	6,031	

成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要②

回答者の属性

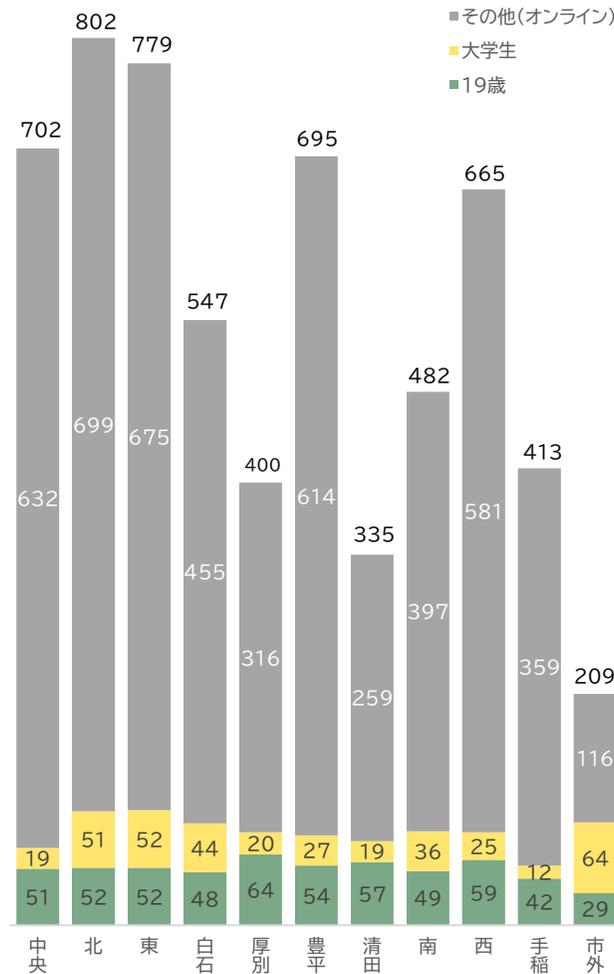
全回答者の年代

・10代、30～50代の回答を多く得られた



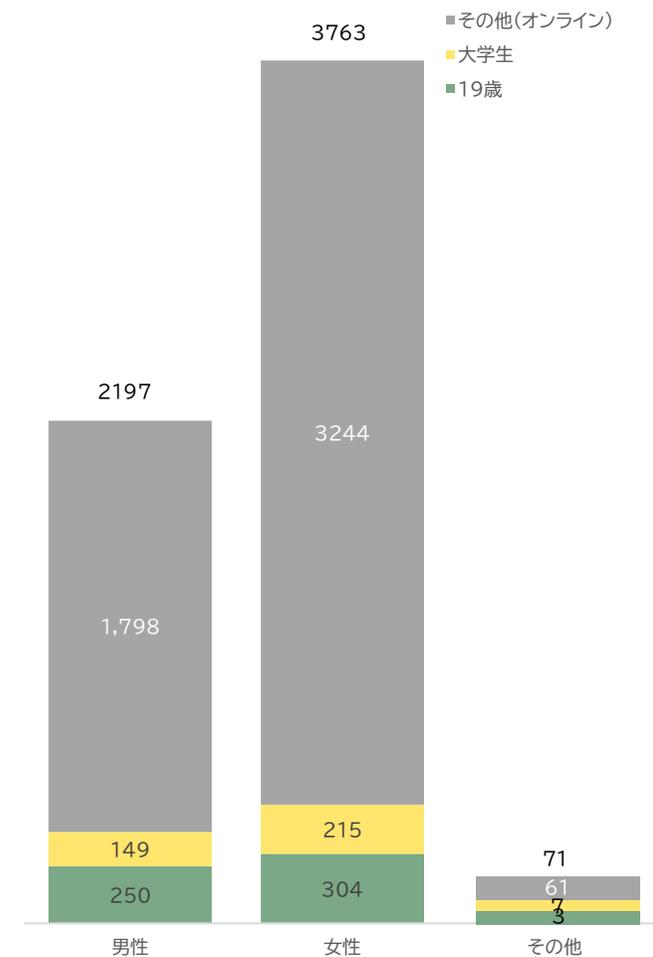
全回答者の居住地(不明除く)

・北区が最も多く、市内では清田区が最も少ない



全回答者の性別

・全ての調査区分において女性の割合が高い

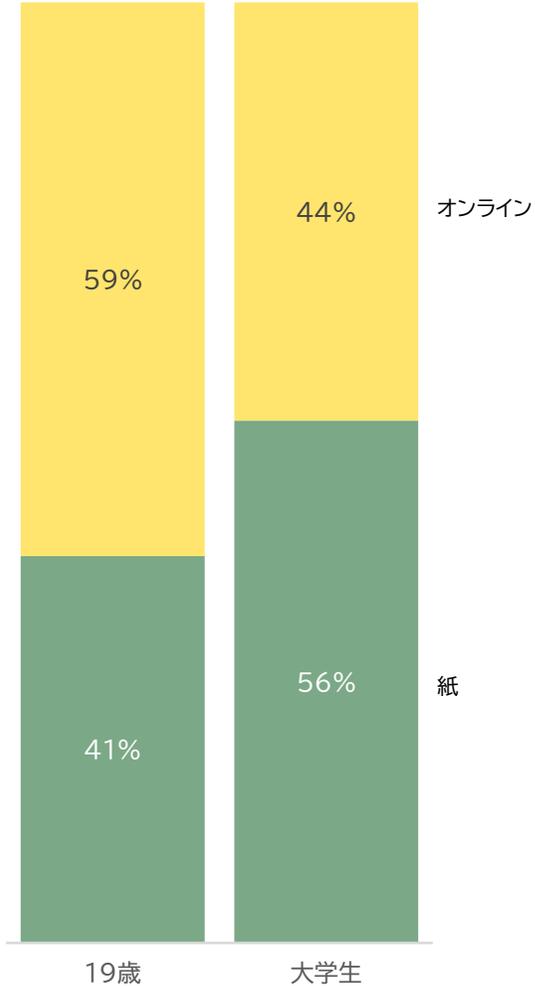


成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要③

回答方法等

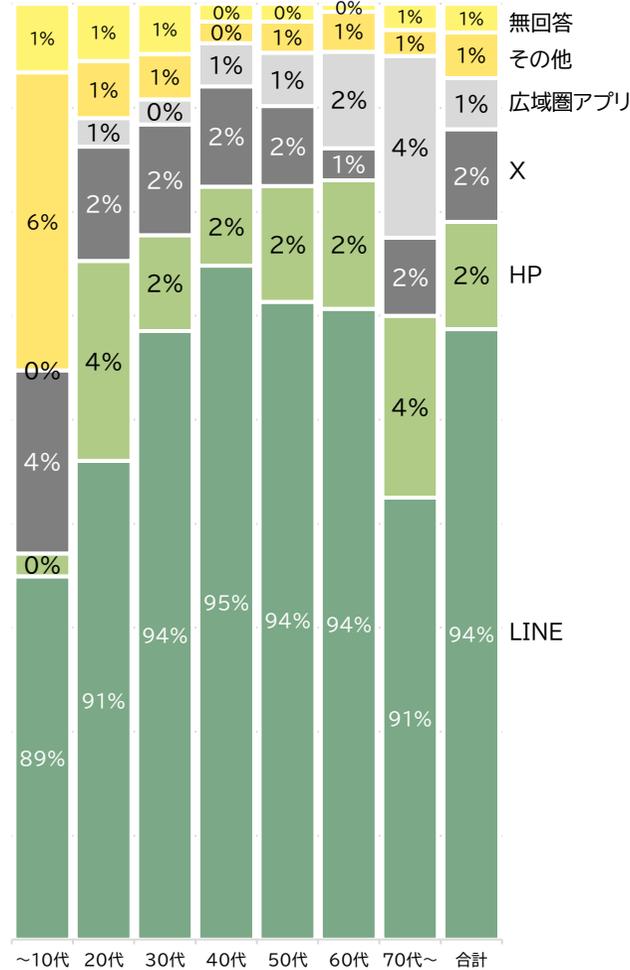
19歳・大学生の回答方法

- ・19歳はオンラインを選択する割合が高い
- ・大学生は授業で配布し紙の割合が高い



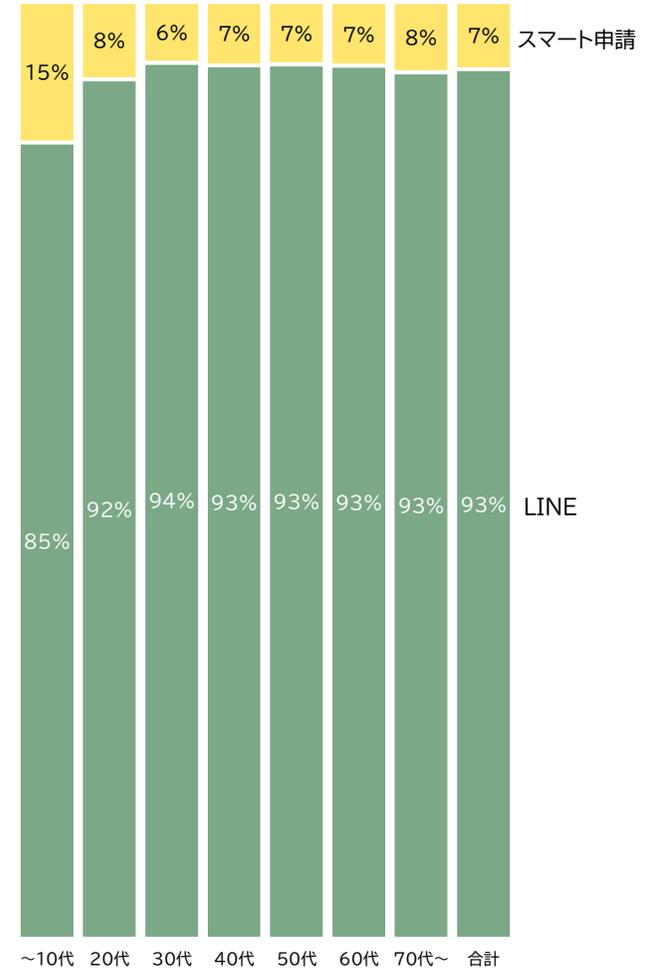
オンライン調査を知ったきっかけ

- ・9割はLINEがきっかけ
- ・10代は「その他」の意見が他世代より多い(親・家族からという記載が多い)

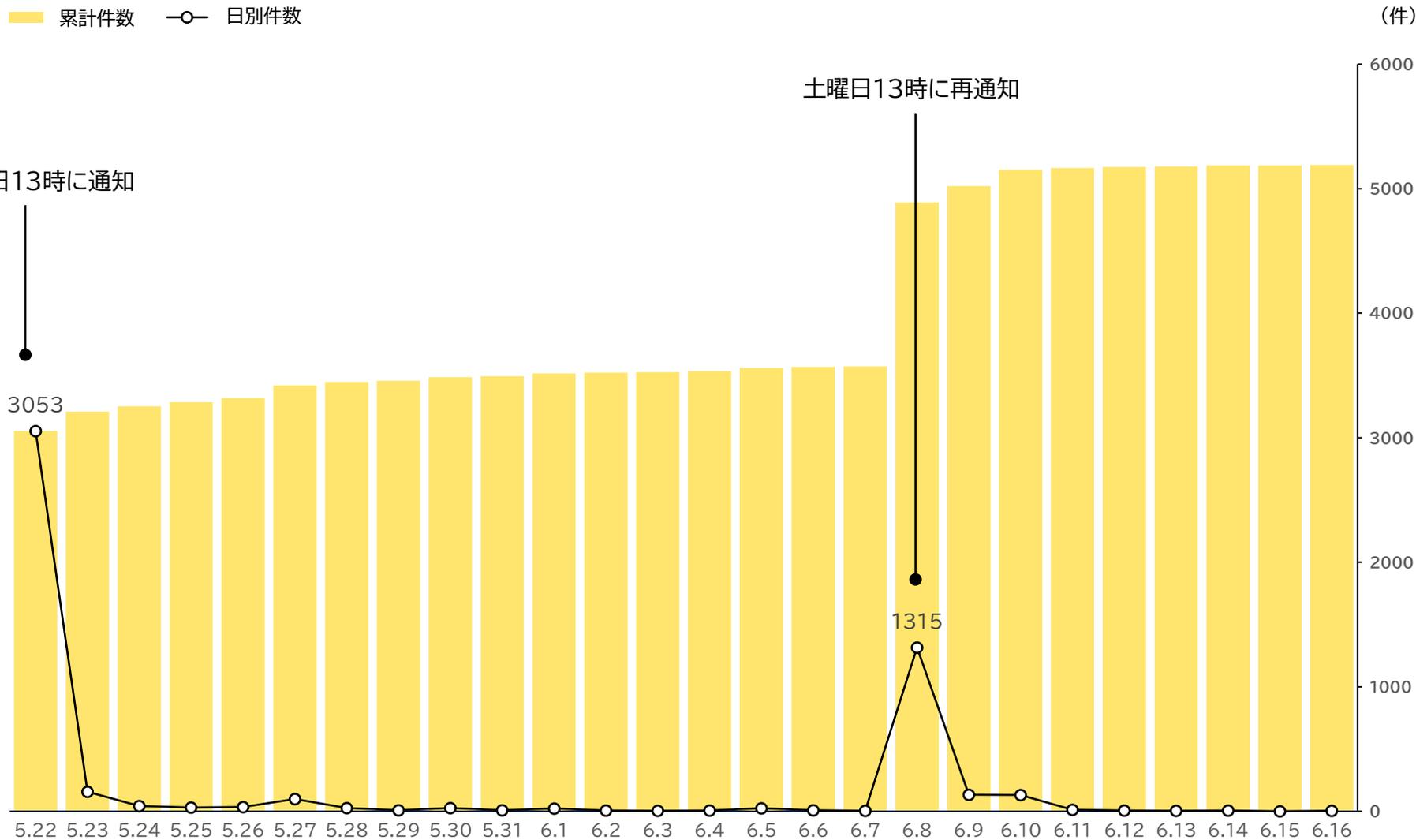


オンライン調査の回答方法

- ・9割はLINEから回答
- ・10代はスマート申請の割合が他世代より高い



その他(オンライン調査)日時集計



成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要⑤

Q アンケート調査に協力した理由

その他(オンライン調査)の回答

・アプリの通知に興味を持った方が最も多く、自分の意見を市に伝える機会がないと答えた方の割合も高い

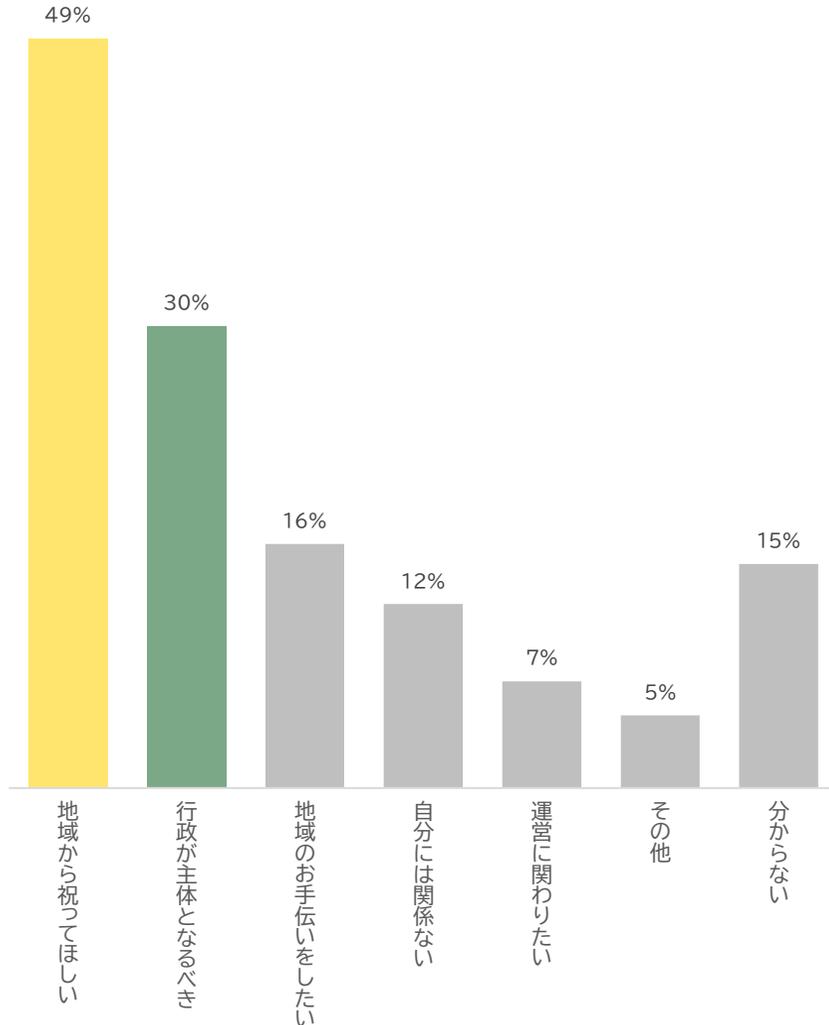
理由	全体	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
アプリで通知があり、興味を持ったから	47.5%	32.6%	52.7%	57.0%	50.2%	48.4%	43.2%	31.5%
自分の意見を札幌市に伝える機会が普段はないから	24.9%	25.7%	23.6%	27.1%	25.9%	26.1%	27.2%	23.5%
回答にそれほど手間がかからないから	21.8%	12.2%	25.3%	27.4%	24.4%	20.8%	16.4%	18.5%
もっと良いイベントにしたいから	21.7%	25.7%	18.4%	21.7%	23.5%	23.9%	22.1%	26.5%
身近な話題であるから	17.0%	52.6%	10.2%	10.8%	28.2%	21.4%	6.0%	9.5%
自分にとって大事なイベントだから	13.8%	44.8%	25.3%	16.8%	13.4%	11.3%	11.9%	17.0%
自分の意見を参考にしてもらいたいと思ったから	13.1%	17.0%	9.9%	12.9%	13.7%	13.8%	16.7%	15.5%
札幌市からのアンケートに義務感を感じたから	11.4%	9.1%	10.7%	10.6%	11.2%	12.4%	14.8%	16.0%
その他	3.4%	2.6%	5.8%	3.6%	3.8%	2.7%	3.5%	3.0%

成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要⑥

Q 地域が主体となって実施することが困難になる恐れがあることについて

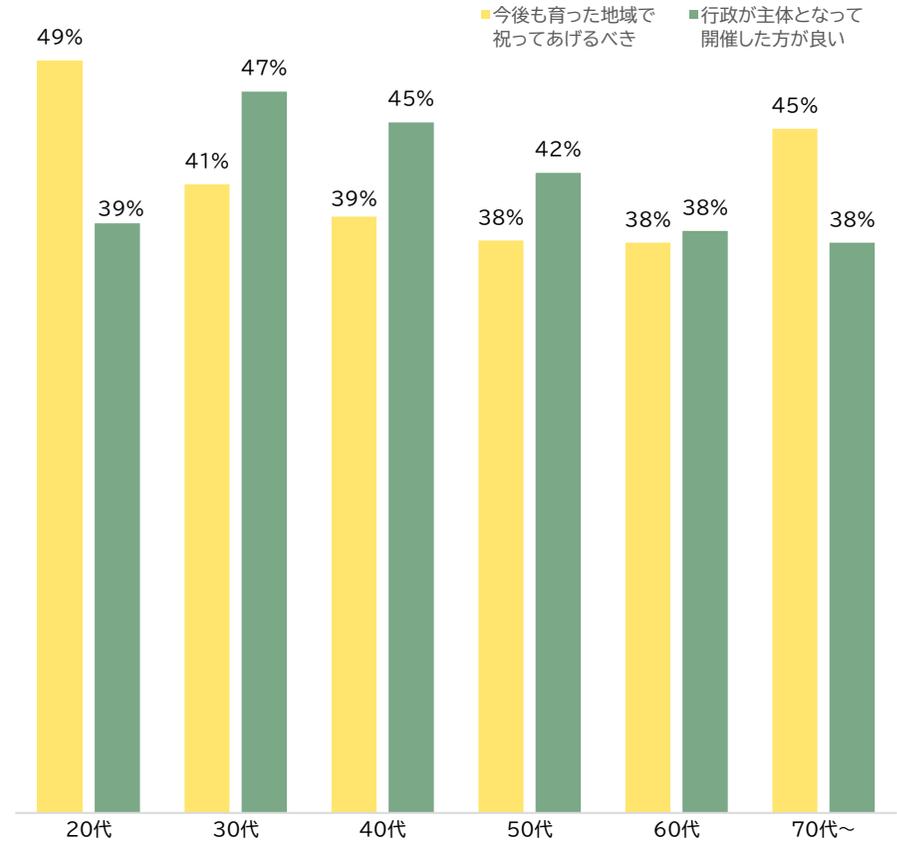
19歳以下の回答

・「地域から祝ってほしい」という意見が最も多い



20代以上の回答(地域と行政について)

・20代、70代は「地域で祝ってあげるべき」という意見が多く、30～50代は「行政が主体となるべき」が多い

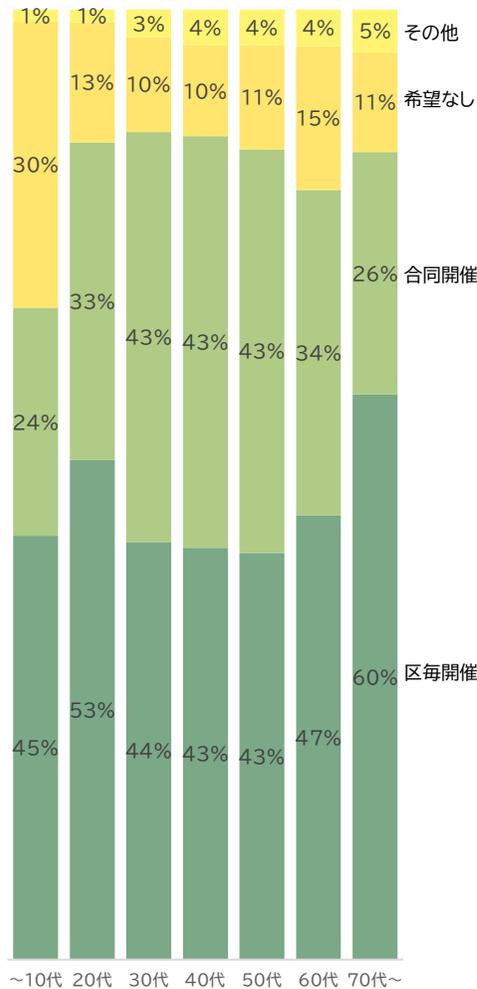


成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要⑦

Q 今後の開催方法として希望するもの

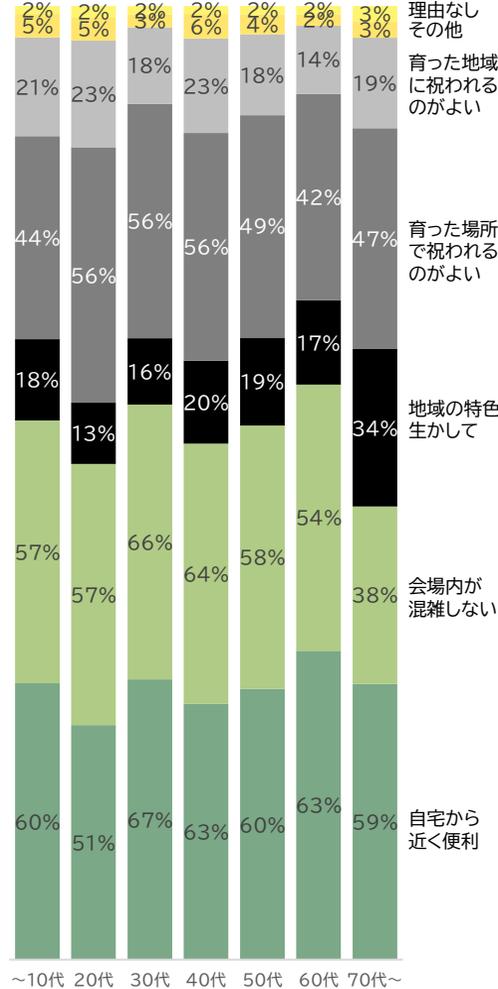
全世代の回答

- ・10～20代、70以上は区毎の意見が多い
- ・30～50代は区毎と合同が同程度



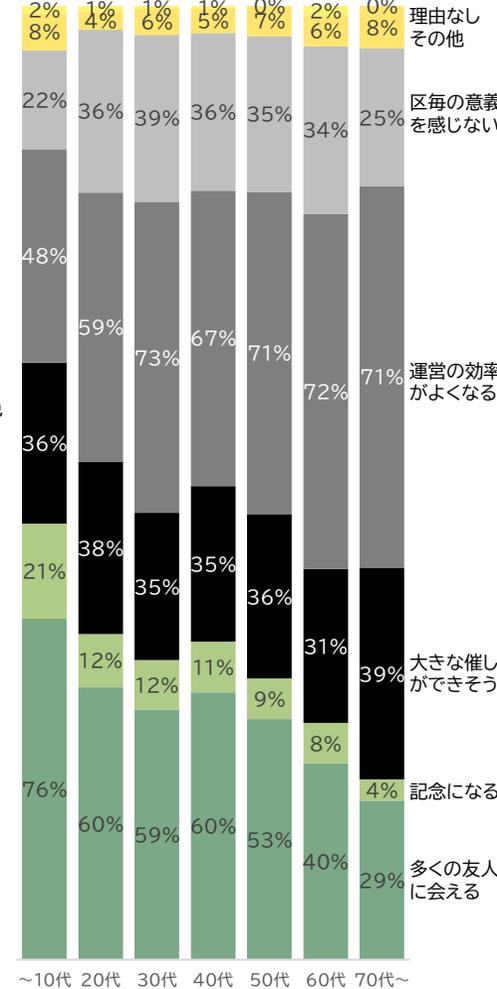
区毎を希望した理由

- ・「近くて便利」、「混雑しないから」が多い
- ・70以上は「地域の特色生かして」が多い



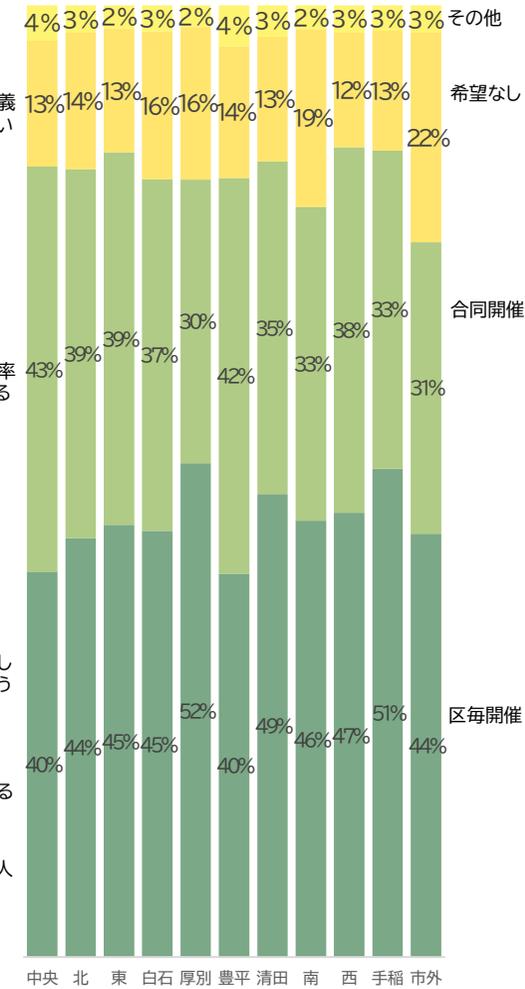
合同開催を希望した理由

- ・若い方は友人に会うことや記念を重視
- ・年齢が高くなると運営の効率を重視



居住区別の回答

- ・中央、豊平は合同開催の意見が多い
- ・厚別、清田、手稲は区毎の意見が多い

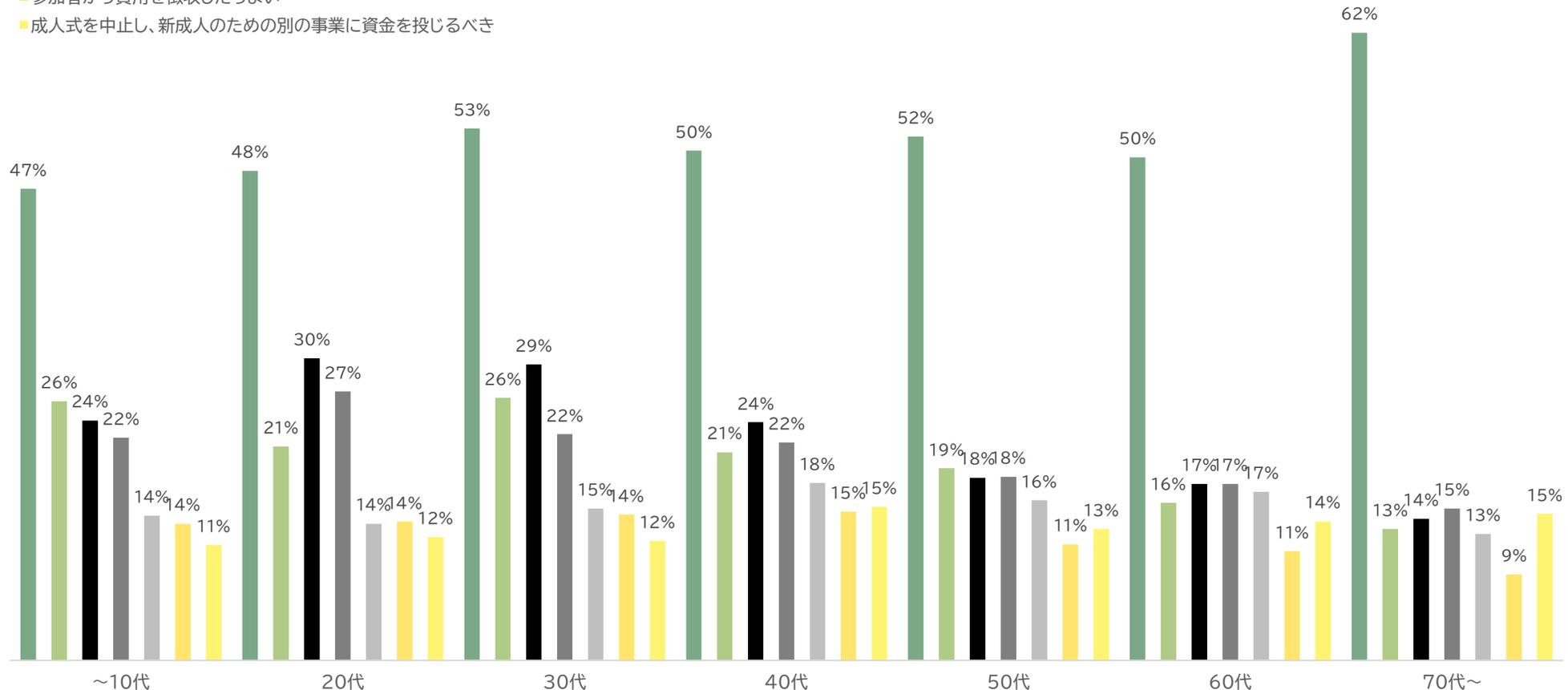


成人の日行事に関するアンケート調査結果の概要⑧

Q 運営資金の確保をどのように行うのが良いと思うか

- ・若い方はクラウドファンディングなどの大規模な寄付を呼びかける意見や地元企業が寄付を行うべきという意見が多い
- ・年齢が高くなると行政からの補助を増やすべきという意見が減少

- 限られた運営資金の中でできることを実施するべき
- 大規模な寄付の呼びかけなどで資金を募ればよい
- 地元企業がもっと寄付を行えばよい
- 行政からの補助を増やすべき
- 財政が厳しいなら、成人式を実施する必要はない
- 参加者から費用を徴収したらよい
- 成人式を中止し、新成人のための別の事業に資金を投じるべき



成人の日行事に携わる地域の方へのヒアリング結果の概要

令和6年5月～7月に、各区の成人の日行事実施委員会の構成団体(計14団体)へ課題などのヒアリングを実施

質問項目	主な意見	その他の意見
 <p>成人式の必要性・やりがい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人生の節目として、成人の日行事は必要。 ・参加者が楽しそうにしている姿を見るのは喜び(親にとっても楽しみだろう)。 ・地域として祝ってあげたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全市で5割～6割という出席率はそれほど高くないと思うので、このまま継続するかどうか検討すべき時期。 ・なぜ地域主体で祝っているのか疑問を持つ方もいる。 ・行政が主催することになると、地域で青少年を見守ってきたという意識が薄れていくのではないか。 ・伝統として引き継がれてきたものを引き継いでいく。 ・地域での開催は苦労もあるが、手作り感があってよい。 ・市外に出た方が故郷に戻ってくるきっかけになる。
 <p>現状の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業から協賛金を集めているが、将来的に協賛を継続してもらえるかは不透明。 ・昨今の物価高騰の影響などもあり、人件費や会場代も増えている。その分、補助金額にも反映してもらいたいのだが、増額してもらえない。 ・従事者が高齢化しており、丸一日従事することが体力的に難しい面がある。若い方の成り手もない状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記念品を配布したい(もっと記念に残るものにしたい)。 ・地域が企業に協賛金をお願いして回ることが疑問。 ・参加者に喜んでもらえる催しが分からない。 ・区によって催しが違うことは不公平ではないか。 ・補助金額は基本的に各区一律になっているが、実情に合わせてほしい。 ・従事者の配置や動きなどに工夫の余地がある。 ・会場によって負担感が違う。 ・課題は特にない(負担は感じていない)。
 <p>市への要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・余裕を持った運営を行うために、市からの補助金を増やしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を担う札幌市の子どもたちを祝うという観点から行政が主催すべき(地域が手伝えることは可能という意見もあり)。 ・行政が職員を動員すべき。 ・行政が式にかかる予算を全額賄うべき。 ・クラウドファンディングを活用してはどうか。 ・札幌ドームで合同開催することを検討してほしい(遠くなって不便という意見もあり)。

成人の日行事のあり方に関する論点の整理

	地域のスタンス (ヒアリングを行った団体の主な意見から)	19歳以下のスタンス (アンケート調査結果から)	20歳以上のスタンス (アンケート調査結果から)
実施主体	地域で祝いたい	地域に祝ってほしい	地域と行政が同程度
財政	補助金増額を希望	①限られた資金でできることを ②大規模な寄付呼びかけ ③補助金増額 ④地元企業の寄付	①限られた資金でできることを ②～④ 同程度 { 補助金増額 大規模な寄付呼びかけ 地元企業からの寄付
会場	各区開催を希望	各区開催を希望	各区と合同が同程度